

# 「井沢弥惣兵衛為永」って知ってますか？

- ① 「誰？」・「知らない」・「人の名前じゃない」
- ② 「ああ、聞いたことあるなあ」・「困ってる農民のため礫はろしげになった人かな、確か千葉の人だと思う」「それって、佐倉宗五郎じゃないか」・「いざわや・そうべえ 商売が上手で成功した人だな」「いざわ・やそべえ なんですけど」
- ③ 「見沼代用水を造った人だろう」「えらい！」「だって、表紙に書いてある」
- ④ 「知ってる。小学校の時習ったよ」・「見沼田んぼを造った人だよ」
- ⑤ 「通船堀つうせんぼりを造った人で、パナマ運河より古いんだ」 パチパチパチ 拍手
- ⑥ 「たしか、利根川から用水を引いた人で、見沼の通船堀を造った人だよね」「お見事！」
- ⑦ 「ああ、井沢さんね、あの人はたいした者だよ、行田からこの浦和まではるばる用水を引っばってきたんだからなあ、埼玉のはしからはしまで、それも半年だよ」・「井沢さんは、もともとは紀州きしゅう（和歌山県）の人で吉宗公よしむねが呼び寄せたんだ」



⑧ 「弥惣兵衛さんは竜神様では困ったようだが、この見沼の気難しい軟弱地盤をもともせずやってのけるんだから、今の人が工事をやっても、うまくいったためしがないんだからなあ」

⑨ 「井沢さんのおかげで東京も埼玉も発展したんだからな、通船堀は埼玉の奥の方まで近郊農業を成立させたんだからなあ」

①から③までの人……この本を紹介するのに張りあいがある人です。

④から⑥までの人……さらに詳しく弥惣兵衛さんの人柄、工事の方法を聞きましたが、そこまで答えられる人はいませんでした。

⑦から⑨までの人……古くから見沼で生活している人達です。それは親しく尊敬を込めて説明してくれます。何百年も前の人なのに身近な人のあつかい。そのわけを詳しく調べてみました。

話は江戸時代にさかのぼります。

